第６学年　英語科　学習構想案

日　時　令和４年　１２月１２日（月）第３校時
場　所　６年１組教室
指導者　教諭　　酒井　優子
　　英語専科　寺園　光湖

１　単元構想

単元名	NEW HORIZON Elementary６ Unit８「My Future, My Dream」（東京書籍ｐ７２～ｐ７９）		
単元の目標	(1)中学校生活や将来の夢について，聞いたり話したりすることができる。【知識及び技能】 (2)クラスのみんなや中学校の先生に自分のことをよく知ってもらうために，中学校生活や将来の夢について自分の考えや気持ちを話すことができる。【思考力、判断力、表現力等】 (3)相手に伝わる工夫をしながら，中学校生活や将来の夢について話そうとしている。【学びに向かう人間性等】		
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	「聞くこと」（ウ） 【知識】 I want to join ～.　I want to enjoy ～.　(I'm good at ～.)　I want to be ～.などの表現について理解している。 【技能】 中学校で入りたい部活動や楽しみたい学校行事，得意なこと，なりたい職業などについて，聞き取る技能を身に付けている。	「聞くこと」（ウ） クラスのみんなや中学校の先生に自分のことをよく知ってもらうために，中学校生活や将来の夢について，短い話の概要を捉えている。	「聞くこと」（ウ） クラスのみんなや中学校の先生に自分のことをよく知ってもらうために，中学校生活や将来の夢について，短い話の概要を捉えようとしている。
	「話すこと（発表）」（ウ） 【知識】 I want to join ～.　I want to enjoy ～.　(I'm good at ～.)　I want to be ～.などの表現について理解している。 【技能】 中学校で入りたい部活動や楽しみたい学校行事，得意なこと，なりたい職業などについて，自分の考えや気持ちなどを話す技能を身に付けている。	「話すこと（発表）」（ウ） クラスのみんなや中学校の先生に自分のことをよく知ってもらうために，中学校生活や将来の夢について，伝えようとする内容を整理した上で，自分の考えや気持ちなどを，簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。	「話すこと（発表）」（ウ） クラスのみんなや中学校の先生に自分のことをよく知ってもらうために，中学校生活や将来の夢について，伝えようとする内容を整理した上で，自分の考えや気持ちなどを，簡単な語句や基本的な表現を用いて話そうとしている。

単元終了時の児童の姿（単元のゴールの姿・期待される姿）
自分のことを知ってもらうために，中学校生活や将来の夢などについて，友達や中学校の先生に伝わる工夫をしながら，自分の考えや気持ち伝え合っている児童。

単元を通した学習課題（単元の中心的な学習課題）	本単元で働かせる見方・考え方
友達や中学校の先生に自分のことを知ってもらうために，中学校生活や将来の夢などについてスピーチしよう。	友達や中学校の先生によく伝わるように，内容や表現を工夫しながら、中学校生活や夢について話すこと。

指導計画と評価計画（８時間取扱い　本時５／８）

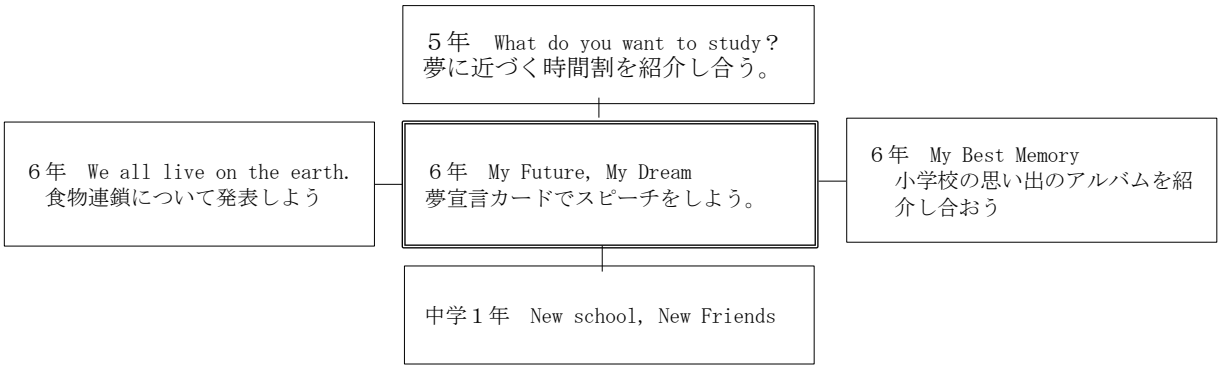
過程	時間	学習活動（「問い」を設定しても可）	評価の観点等 ★は記録に残す評価の場面で「具体の評価規準」
一	1	○御船中学校の紹介ビデオを観て、自分の中学校生活について考える。 ○単元のゴールを知り，学習の見通しを持つ。	
二	5	○中学校で入りたい部活について伝え合う。 ○中学校で楽しみな行事について伝え合う。	「聞くこと」（ウ） ★【知識】（行動観察・ワークシート） I want to join ～.　I want to enjoy ～. （I'm good at ～.）　I want to be ～.などの表現について理解している。 ★【技能】 中学校で入りたい部活動や楽しみたい学校行事，得意なこと，なりたい職業などについて，聞き取る技能を身に付けている。

二		○将来なりたい職業などについて伝え合う。 ○中学校生活や将来の夢などがよりよく伝わるように，内容を工夫する。 ○プレ発表会をする。	「話すこと（発表）」 ★【知識】（行動観察・録画） I want to join ～.　I want to enjoy ～. （I'm good at ～.）　I want to be ～.について理解している。 ★【技能】 中学校で入りたい部活動や楽しみたい学校行事，得意なこと，なりたい職業などについて，自分の考えや気持ちなどを話す技能を身に付けている。 「話すこと（発表）」（ウ）<u>※指導に生かす評価</u> 【思考・判断・表現】／【主体的に取り組む態度】 クラスのみんなや中学校の先生に自分のことをよく知ってもらうために，中学校生活や将来の夢について，伝えようとする内容を整理した上で，自分の考えや気持ちなどを，簡単な語句や基本的な表現を用いて話している（話そうとしている）。 「聞くこと」（ウ） ★【思考・判断・表現】／【主体的に取り組む態度】 中学校生活や将来の夢について，短い話の概要を捉えている（捉えようとしている）。
三	1 1	○友達や中学校の先生に自分のことを知ってもらうために，将来の夢や中学校で楽しみたいことや頑張りたいことについての発表会を行う。 ○世界とつながる仕事について考える。 ○単元を通して学習したことや自己の学びの変容を振り返る。	「話すこと（発表）」（ウ） ★【思考・判断・表現】／【主体的に取り組む態度】 クラスのみんなや中学校の先生に自分のことをよく知ってもらうために，中学校生活や将来の夢について，伝えようとする内容を整理した上で，自分の考えや気持ちなどを，簡単な語句や基本的な表現を用いて話している（話そうとしている）。

２　単元における系統及び児童の実態

学習指導要領における該当箇所（内容，指導事項等）
小学校学習指導要領　２内容 ［知識・技能］ （１）英語の特徴やきまりに関する事項 「思考力・判断力・表現力等」 （２）情報を整理しながら考えなどを形成し，英語で表現したり，伝え合ったりすることに関する事項 ア　身近で簡単な事柄について，伝えようとする内容を整理した上で，簡単な語句や基本的な表現を用いて，自分の考えや気持ちなどを伝え合うこと。 （３）言語活動及び言語の働きに関する事項 ア　聞くこと （ウ）友達や家族，学校生活など，身近で簡単な事柄について，簡単な語句や基本的な表現で話される短い会話や説明を，イラストや写真などを参考にしながら聞いて，必要な情報を得る活動。 エ　話すこと［発表］ （ウ）簡単な語句や基本的な表現を用いて，学校生活や地域に関することなど，身近で簡単な事柄について，自分の考えや気持ちなどを話す活動。
教材・題材の価値
本単元は，中学校生活や将来の夢をテーマにした学習である。１０月に中学校説明会に行った子どもたちにとって，関心をもって取り組める内容であると考えられる。単元のゴールは「友達や中学校の先生に自分のことを知ってもらうために，中学校生活や将来の夢などについてスピーチしよう」とした。児童は、単元のゴールに向かって、新出表現や既習事項を使いながら、自分の気持ちや考えを発表するだろう。友達や中学校の先生に伝えるという目的意識をもって，自分が伝えたいことを見方・考え方を働かせながら表現し，学習を進めていくことを期待している。また，互いを知り合い，中学生活や将来に対して展望を持てるような機会にしたい。

本単元における系統



児童の実態（単元の目標につながる学びの実態）

■本単元を学習するにあたって身に付けておくべき基礎・基本の定着状況（%）

調査内容	とても	できる	少しできる	もう少し
職業やスポーツなどについて英語で言うことができる。	２７	６３	３	７
I want to を使って、したいことやなりたい職業についてはなすことができる。	４７	４３	７	３
Unit3 のおすすめの国を紹介し合う活動では、ＡＬＴや友達の話をおおよそ捉えることができた。	７４	２３	０	３

■本単元の学習に関する意識の状況（%）

調査内容	とても	できる	少しできる	もう少し
「楽しく」英語の学習に参加していますか。	４０	４７	１０	３
単元のゴールに向かって、進んで学習に取り組んでいますか。	５０	４３	７	０
相手が分かっているか、確かめながら話していますか。	３４	５０	１３	３
学習した英語を使って、自分の思いや考えを友達や先生に伝えようとしていますか。	３０	５４	１３	３

■考察

前学年でなりたい職業・「I want to～.」の表現を学習し，多くの子どもが話したり聞いたりすることができると答えている。Small Talk を取り入れることで表現を思い出させ，定着を図れるようにしたい。全体的に英語を聞くことに関する意欲が高く，キーワードを捉えながら推測し，何とか内容を聞き取ろうとする姿がある。

本学級の児童は，英語の歌やチャンツを好み，英語学習に興味をもって楽しく学習に取り組んでいる。これまで，単元のゴールを意識した学習を積み重ねてきたことで，目的や相手意識が少しずつ高まっており，主体的に学習に取り組んでいる。英語を聞いたり話したりする力には，個人差がかなりあるが，それぞれが学習した英語を使って，自分の思いや考えを伝えようと言語活動に取り組んでいる。約２割の児童が，自分の考えを伝えたり，表現したりすることが苦手である。そのため，教師が意識的に表現を繰り返し使用したり，児童同士のやり取りをする機会を継続的に持たせたりすることで表現に慣れ親しませる。また，中間評価をしてより良いやり取りを紹介し，意欲を高め自信を持たせる必要がある。

３　指導に当たっての留意点（「校内研修の取組の視点」等から指導上の留意点等について明記）

【仮説１】児童の主体的な学びを促す授業づくりを工夫すれば、コミュニケーション能力の育成につながるだろう。

○単元のゴール「友達や中学校の先生に自分のことを知ってもらうために，中学校生活や将来の夢などについてスピーチしよう。」と設定し，単元のゴールを共有し，そこに向かって必要なことは何かを考えさせることで，学習の見通しを持たせる。（視点１）

○御船中学校の紹介ビデオを観て，自分の中学校生活について考え，単元のゴールに向かって児童の意欲を高められるようにする。（視点１）

○教師のやり取りを聞いたり，教師や友達とやり取りしたりする活動を繰り返しながら，言語活動を通して，本単元で必要な資質や能力を育成していく。（視点２）

○個人・ペア・全体での学習形態や中間評価を効果的に取り入れることで，個人の表現力を高められるようにする。（視点２）

○振り返りの時間を十分に確保し，視点を持って振り返りができるようにする。（視点３）

４　本時の学習

（１）目標

中学校生活や将来の夢について，伝えようとする内容を整理したり，自分の考えや気持ちを付け加えたりすることができる。

（２）展開

過程	時間	学習活動 （◇予想される児童の発言）	指導上の留意事項 （学習活動の目的・意図，内容，方法等）
導入	13分	１　前時までの学習を振り返り，本時のめあてをつかむことができる。 ①Greeting ②Let's Sing　"My Future Dream" ③Small Talk“冬休みにしたいこと” ④めあての確認	○映像や音から英語の音に慣れ親しませる。 ○Small　Talkを通して，既習表現や対話をしながら，既習事項を想起させたり，分からない表現を共有したりして次のやり取りに生かすようにする。
		【Today's goal】中学校生活や将来の夢などがよりよく伝わるように，内容を工夫しよう	
展開	27分	２　前回の録音を聞いて、今できている所を確認する。 ３　教師とやり取りをしながら、イメージをつかむ。（個人→ペア→全体） ４　自分が伝えたいことをよりよく伝えるために，付け加えたい表現や話す順番を考え，言ってみる（個人）。 ５　中学校生活や将来の夢などが，よりよく伝わるように工夫して発表する。 （１）ペアで発表する （２）よりよいやり取りを紹介する （中間評価）表現面・音声面 （３）ペアを変えて発表する（２～３回） ◇○○さんのように話してみよう。 **【期待される学びの姿】** 中学校生活や将来の夢について，伝えようとする内容を整理したり，自分の考えや気持ちを付け加えたりして，よりよく伝えようとしている。 （４）録音をする （５）チャレンジタイム	○教師とやり取りすることで，「よりよく伝える」「内容（表現・順序）を工夫する」というイメージを捉えさせる。 ○既習事項から自分の発表に付け加えたい表現を考えたり，話す順番を考えたりして，実際に使いながら，自分の発表に生かしてけるようにする。ペアでの発表の前に，個人で言わせる。 **【到達していない児童への手立て】** １回目の発表では，前時までに学習した表現が十分に言えない児童もいると予想される。児童の困り感から必要に応じて全体指導を行い，自信を持って２回目の活動へ取り組ませる。 ○中間評価では，発表の内容面（表現・順序）について工夫している児童を取り上げ，次に生かすようにする。また，必要に応じて音声面も指導する。 **【具体の評価規準】観点　※指導に生かす評価** 【思考・判断・表現】／【主体的に取り組む態度】 クラスのみんなや中学校の先生に自分のことをよく知ってもらうために，中学校生活や将来の夢について，伝えようとする内容を整理した上で，自分の考えや気持ちなどを，簡単な語句や基本的な表現を用いて話している（話そうとしている）。 ○前回の録音と比べることで、それぞれの発表の内容面での工夫や成長が感じられるようにする。 ○チャレンジタイムでは，１～２人の児童に発表させる。特に，発表の内容面（表現・順序）について焦点を当て，良さを取り上げて全体で共有する。
終末	5分	６　学習の振り返りを行う。 ◇自分の中学校生活や将来の夢について，表現を付け加えることができた。友達の発表を聞いて，さらに工夫し，よりよい発表ができるようにしたい。 ◇もっと練習して，うまく話せるようになりたい。	○本時の学習で気づいたこと、分かったことなどについて振り返らせる。児童の振り返りをもとに，次時の学習について，課題を共有する。 ○指導者がよかった点を褒め，児童に達成感を持たせる。

【板書計画】

【単元のゴール】
中学校生活や将来の夢についてスピーチしよう

【Today's goal】 中学校生活や将来の夢などがよりよく伝わるように，内容を工夫しよう

1　単元デザイン
2　入りたい部活
3　楽しみな行事
4　将来なりたい職業
5　よりよく内容を工夫する
6　プレ発表会をする
7　３Ｆスピーチ会
8　世界とつながる仕事

I want to

・名前（スペル）
・出身地
・好きなこと
・できること
・勉強したい教科
・感想